



全国酸素部会新聞

発行 建交労 全国酸素部会機関紙部
大阪府堺市西区石津西町1 2番

TEL 072-276-4320

メール zenkoku.sanso@gmail.com

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>



和歌山労働局・和歌山運輸支局要請行動

私たち全国酸素部会は和歌山県内の輸送会社で違法性のある業務体系や賃金の支払い方、令和7年4月1日から施行された運送契約締結時の書面交付義務化において、未締結の荷主・運送会社などの実態報告や、報告を受けての意見や見解を求めるため10月1日(水)に和歌山労働局、並びに和歌山運輸支局、及び和歌山県トラック協会へ面談の要請を行いました。

和歌山労働局では業務で使用した高速使用料金、及び燃料代が賃金から差し引かれるため労働時間に見合った賃金が支払われない、長時間労働になればなるほど時間単価が下がり8時間労働でも12時間労働でも賃金と同じなどの実態を報告し、面談に参加された若い職員の方が私たちの話を聞き唖然としているのが印象的でした。



和歌山運輸支局では本来、荷主から支払われる高速使用料金は運賃と別立てで支払われなければいけないはずの高速

使用料金を含む不明確な合算運賃により、ドライバーの賃金から業務で使用した高速料金・燃料代が差し引かれる現状や、運送契約締結時の書面交付をおこなわず、未締結の荷主・運送会社が和歌山にあることを伝えました。それについては法令違反に当たると返答を頂きました。残念ながら和歌山県トラック協会については多忙のため日程が合わず書面での回答がありましたが、和歌山労働局、及び和歌山運輸支局の見解の報告、和歌山県トラック協会からの回答についての質問などもあり、引き続き面談の要請をおこなっています。

今後も和歌山での職場問題の改善を目指し関係各所への要請行動をおこない、組織拡大・賃金労働条件の向上を目指していきます。

全国酸素部会事務局長 村上吉樹



幸栄運輸支部第52回定期大会



11月8日(土)岩手県花巻市交流会館会議室において第52回幸栄運輸支部定期大会を開催し、1年間の活動報告・今後の方針・会計及び監査報告・次年度役員選出を行い今後の活動方針の意思統一をしました。

定期大会後は花巻温泉郷・ホテル銀河パークはなまきに場所を移し、再雇用を満了し退職した高橋俊昭氏の慰労会を兼ねた交流会を開催し思い出話や労働組合についての話し等定期大会以上の活発な議論で深夜まで盛り上がり大変充実した時間を過ごしました。

幸栄運輸支部 相澤稔

テーエス支部第59回定期大会・学習会



2025年10月26日(日)ザ グランリゾートプリンス有馬に於いてテーエス支部第59回定期大会が開催されました。新潟・四日市・尼崎・姫路・岡山・新居浜の組合員とOBが参加し、ご来賓には建交労中央本部書記次長で全国トラック部会の事務局長の鈴木様、そして私たちの闘争を支えて頂きました支部弁護団の関西合同法律事務所の杉島先生、山室法律事務所の山室先生を迎え総勢27名での開催となりました。ご来賓のご挨拶では、中央本部書記次長の鈴木様より「トラック適正化法」の具体的な内容の講義を行なって頂き、大変貴重なお話を聞く事ができました。

大会では新役員体制と全ての議案が採決され、2026年運動方針が確立されました。

そして、前日の10月25日、同所で「テーエス支部学習会」を開催しました。第1部講師は、弁護士の山室先生より「未払い賃金の計算方法」として、各自がパソコンを用いて、昨年の講義で「インプット」した知識を「アウトプット」するために、学んだ知識や技術を実際に体験して身につける実践的な学習をおこないました。

第2部は弁護士の杉島先生より「労働組合の必要性と役割」についての講義をして頂きました。「日本国憲法」「労働組合法」からはじまり、労働組合がもったたかいの武器である「団体交渉権・争議権」・労働組合の「数」の力でうまれる(一般的拘束力)・「名目GDP・実質GDP」や「企業の経常利益と内部留保の推移」「30年間の不況期と実質賃金の推移」など、資料をもとに非常にわかりやすくお話を頂きました。講義の先生方には、貴重な時間を割いていただき誠に感謝申し上げます。

我々、テーエス支部は独自の学習会を継続的に開催し、組合員のスキルアップを目指し、更なる組織拡大に取り組みます。

テーエス支部四日市分会 小林正直

寿運送分会第52回定期大会

2025年10月23日(木)堺市産業振興センターにて寿運送分会第52回定期大会を開催しました。議長に宗氏が選任され、20名中18名が参加し、2名が委任での大会となりました。

議長のスムーズな進行の中、橋本分会長の「運転手の出入りが頻繁にある業界では無く、気の知れた仲間と共に職場集会等で意見対話をしつつ、仕事面では協力しながら進んで行けたら良い」という言葉に共感しました。

最後に、松下氏の『ガンバロー三唱』で大会は終わりました。

その後休憩を挟んで、寿運送分会の第一回職場集会を行い、会場閉館時間にも余裕を持って終わりました。今後も対話し課題を解決して仕事面では皆が健康で怪我も無く働ける職場であって欲しいです。

寿運送分会 真鍋幸司

